

伝灯奉告法要協賛仏教壮年会連盟教区代表者参拝

田仲 隆行（仏教壮年会連盟理事長）

第25代専如門主伝灯奉告法要がお勤まりになっている10月22日（土）に、協賛行事として「仏教壮年会連盟教区代表者参拝」を本願寺にて開催いたしました。

当日は、沖縄を含む全教区から202人の朋友の仲間が一堂に集まり、伝灯奉告法要のご勝縁にあわせていただきました。せっかく全国から仏壮の仲間が集まる機会なので、法要の後「仏壮の朋友の輪を広げよう」と市内ホテルにて記念式典や記念行事を催しました。

私は、連盟理事長の立場でホテルの玄関で石上総長（仏教壮年会連盟会長）とご一緒に前門様をお迎えし、控え室にご一緒させていただきました。式典開式の時間になると、仏壮の仲間が拍手でお迎えしてくれる会場に足を震わせながら、前門様・石上総長に続き入場するという栄誉にも恵まれました。

式典は、前門様からお言葉を賜り、仏壮の仲間と共に決意表明もさせていただくなど、盛大に催すことができました。その後の懇親会でも各教区持ち寄りのお酒と食事に舌鼓を打ち、教区・ブロックの垣根を越えた和やかな懇親会となりました。

いよいよ来年9月2日に開催されます、全国仏教壮年大会（仙台市）の良いはずみになったと思います。



仏教壮年会連盟教区代表者が集う



谷間徹誠講師のご法話



講談師 旭堂さくらの講談



教区の垣根を越えた和やかな懇親会